

甲賀市が

“もっと住みよいまち”になるためには草津線の存在は必要不可欠

このまちに住みたい、住み続けたいと思ってもらえるようなまちづくりを進める中で、公共交通の中でもJR草津線はとても重要な存在。

自家用車での移動が当たり前になっている私たちの生活ですが、車を運転できない人の移動手段を守ることは大切です。

もし 草津線がなくなったら、どうしよう・・・

子どもの将来のことを考えると、通学しやすい市町に引っ越すことを考えないと

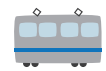
運転免許を返納したら出かける手段がなくなるなあ・・・

毎朝の通勤渋滞を避けるために早朝に家を出ないと・・・

親に車で送ってもらわないと通学ができなくなるなあ・・・

最悪の場合、より生活しやすい環境を求めて移住するなど、人口減少の原因にも・・・

将来の私たちの暮らしを守るためには、今行動に移すことが重要!



みんなで残そう草津線大作戦!



甲賀市民が月に1回草津線に乗ると、1年間で利用者を200万人増やすことができます。
利用者が増えると運行の本数が復活する可能性も!

みんなで残そう草津線大作戦 その1

来れば来るほど、キブカワが好きになる『プラッと貴生川』

JR草津線、近江鉄道、信楽高原鐵道の3つの鉄道をつなぐ貴生川駅で、駅周辺の未来を描く社会実験プロジェクト『プラッと貴生川』を実施しています。会場となる駅南口周辺には、トレーラーハウスを設置し、キッチンカーやカフェなど日替わりでさまざまな出店やイベントなどを行っています。

ぜひ、電車に乗ってキブカワの魅力を体験しに来てください!

期間 12月25日(水)まで

場所 貴生川駅南口プラッと広場

主催：貴生川エリアプラットフォーム 協力：立命館大学阿部研究室

●問合せ：都市計画課 Tel 69-2205 Fax 63-4601

イベント・出店情報など詳しくはコチラ



ハウスの中は、暖房とWi-Fi完備! 電車の時間まで勉強をしたり、友だちとお話するスペースとして活用してね!

廃材で作ったクリスマスツリーが12月から点灯中!

夜になると明かりもつくよ!

キブカワ実験中

もっと住みよいまちへ

みんなで乗ろう! 草津線



通勤・通学など私たちの日常の移動手段であるとともに、まちづくりにも重要な役割を担っているJR草津線。人口減少やコロナ禍など社会をとりまくさまざまな影響により利用者が年々減少しており、今後さらなる減便などのサービスの見直しをされることが予想されます。

公共交通は永続的にあるものではなく、みんなが利用して維持していくもの。JR草津線を未来に残すために、今からできることを一緒に考えませんか。

●問合せ：公共交通推進課 Tel 69-2215 Fax 63-4601

JR草津線(甲賀市)

至 草津

貴生川

甲南

寺庄

甲賀

油日

至 柘植